

**第5回地方独立行政法人広島県立病院機構（仮称）情報システム等
公募型プロポーザル選定委員会 議事要旨**

項 目		内 容
1	日 時	令和6年4月10日（水）15:52～16:44
2	場 所	オンライン
3	出席委員	健康福祉局 医療機能強化担当部長 病院事業局 事務部長 県立広島病院副院長（兼）事務局長 県立安芸津病院副院長（兼）事務長 総務局 情報戦略担当部長
4	議 題	地方独立行政法人広島県立病院機構（仮称）のシステム導入に係る財務会計システムの企画提案内容の審査
5	担当部署	広島県健康福祉局医療機能強化推進課
6	開催方法	1 参集 2 持ち回り
7	議事内容	<p>1 審査方法 提出された企画提案書を審査し、最も得点が上位の提案者を最優秀提案者として選定した。</p> <p>2 審査結果 （1）審査対象者 B社：株式会社BSN アイネット</p> <p>（2）審査対象者の評価値 審査対象者の評価値については、別紙「公募型プロポーザル結果一覧及び「評価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおり</p> <p>（3）最優秀提案者 B社：株式会社BSN アイネット</p> <p>（4）委員の評価 B社：株式会社BSN アイネット ・異なる運営形態の病院統合実績があり、マスタやデータ移行作業に精通している。</p>

		<ul style="list-style-type: none">• 全国的な導入実績あり、広島県病院事業局でも導入済み。柔軟性があり独自のカスタマイズも可能な広域的なシステムである。• 全国の病院や独法での安定的なシステム稼働実績がある。• 全国の病院事業者や地方公営企業における豊富な導入実績があり、機能要件を実装したパッケージを基本としたソフトウェアとして評価できる。• 異なる会計基準の統一実績があり、システム拡張性への対応力が期待できる。• 導入実績はこのシステムのものではないため、機能等の判断は難しい。• SaaS と言われていたが、実際には PaaS 上にパッケージシステムをリフトアップしている。他の病院との共同利用ではない。
--	--	--